事業所名：グループホームあいのり
作成日：　平成　23年　4月　17日

2　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	自分達の介護を検証する為に定期・随時のモニタリング実施の体制の整備が求められる。そのために、記録・資料の整備とファイリングが必要でありモニタリングが十分に行われていない。	定期・随時のモニタリングを実施し、自分達の介護の見直しを行う。	記録・ファイリングを整備しモニタリングを可能とする。	６　か月
2	1	グループホームあいのりの地域連携は強力に活動展開されているが、地域密着の役割が希薄である。	グループホームあいのりの社会的役割を認識し、それを職員が実践する。	地域・課外活動へ積極的参加し、それを可能とするための職員の活動時間の充実を行う。	６　か月
3					か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。